くつろぎたいむ

松江赤十字病院広報誌 第58号（2016年 秋号）

「第3回病院まつり」を開催しました

9月24日㈯、今年創立80周年を迎えた松江赤十字病院で「病院まつり」を開催しました。

普段病院を利用されたことのない方にも慣れ親しんでもらおうと、新病院完成を機に開催して3回目、800名を超える来場がありました！ 天候にも恵まれ地上63mの屋上ヘリポート見学には、定員いっぱいの350名の方に参加いただきました。松江城と共に宍道湖を一望できる素敵な場所で、毎回一番人気です。

午後最初の見学時には、日本赤十字社公式マスコットのハートラちゃんがサプライズ登場！ みんなと一緒に記念撮影を行いました。そしてそして！ 現在「ゆるキャラ®グランプリ」に参戦中の〝島根県観光キャラクターしまねっこ〟があそびに来てくれました～!! ステージではおなじみの「しまねっこダンス」を披露！ 記念撮影タイムでもちびっ子に大人気！女性の多い職場でもあり…スタッフも大喜び！「毎日投票する～♪」との声をあちこちで耳にしました。投票結果に注目です!!

会場では、がんに関する市民公開講座や健康相談、好評の医療機器操作体験コーナー等、大変な賑わいでした。お子さんからご高齢の方まで笑顔で、時に真剣な表情で説明に耳を傾け操作体験を楽しんでいただけた様子でした。職員も自分たちの仕事やその技術を少しでも多くの人に知ってもらうことができ、貴重な時間となったようです。

また、3回目を迎えた病院まつりで、初めて病院外の方々とのコラボもありました。その一つとして、附属中学校の生徒さん達によるミニコンサートを初めて開催。大勢の来場者で賑わう中での演奏を楽しまれ、まつりに花を添えてくれました。演奏後の笑顔が印象的でした。

正面玄関前では、島根県の「美味（おい）しまね」認証の農産品の紹介コーナーを設けて当院栄養課と協力し

島観連許諾第3924号（しまねっこ写真）

第3回病院まつり

附属中学校
ミニコンサート

自衛隊コーナー

て地元食材のＰＲをされました。急須で淹れたウーロン茶試飲、おいしかったです！

そして、東日本大震災や熊本地震等の災害支援活動紹介コーナーでは、自衛隊島根地方協力本部の協力を得て、日赤の活動と共に自衛隊の災害支援活動写真や救命装備品展示、さらにカッコいい陸・海・空自衛隊の子ども用制服（大人用もあり）を用意して記念撮影コーナーを展開していただきました。アンケートでも支援活動の様子がよく分かったという感想を多くいただきました。

松江日赤80年を振り返る年表にも掲載があったように、島根県でも過去何度か大雨による水害や土砂災害に見舞われており、一昨年の県西部を襲った豪雨災害も記憶に新しいところです。この地域を含めどこかで人々が困難に見舞われた時、我々は国民の皆さんの生命・財産を守るべく共に力を合わせて支援に当たります。赤十字はもちろん自衛隊、消防、警察などいざというときに頼りになる組織が、身近にも存在していること、その活動の様子を知っていただくため様々な機会に情報発信していきたいと思います。今回、会場で赤十字熊本県支部の皆さんが手作りされた、赤十字&くまもんコラボ缶バッジを販売しました。今回の売り上げ金32、600円を義援金として寄付させていただきます。

日赤の災害支援活動には皆様のご寄付により成り立っています。現在も国内外で困難に直面している人々に救いの手を差し伸べるため、日本赤十字社では義援金（国内支援）・救援金（海外支援）の募集を行っています。

最後に、ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

化学療法センター移転オープン

平成28年8月8日に、本館2階にあった化学療法室が、高層棟7階東に新しく『化学療法センター』として、生まれ変わりました。どんなところか、紹介します。

行き方

高層棟のエレベーターを降りて、左に進んでいくと『化学療法センター』があります。※本館（外来側）のエレベーターでは、7階まで上がれませんのでご注意ください。

治療環境

隣のベッドとの間が広くなり、ゆったりとした、明るい場所で治療を受けられるようになりました。

個室が1部屋あります。使いたい場合はあらかじめ看護師に相談してください。

お部屋によっては窓から松江の町並みを眺めながら治療を受けることも出来ます。

広いトイレも出来ました。点滴スタンドを持っても、壁にぶつかる心配がありません。

患者支援

新しい『化学療法センター』では、治療を受けられる方や家族の方へのサポートを充実させました。

『患者支援室』ではがんに関する本や自動販売機を置きました。治療までの待ち時間をのんびり過ごすことや治療中に一緒に来られた家族の方が待つことが出来ます。

治療の副作用対策についてDVDを作成しました。口腔ケア、食事、美容などがあります。ご覧になりたい方はスタッフにお知らせください。

ポスターもあります。治療についてや、副作用対策、生活支援など、いろいろあります。定期的に変わりますので、見にきてください。

相談室があります。副作用のことや食事のこと、生活のことなど、気になることは何でもご相談ください。内容に応じて専門のスタッフが対応させていただきます。

9月より、歯科衛生室が出来ました。治療中の口をきれいに保つために、口腔ケアの仕方や歯ブラシの選び方の説明を行っています。

スタッフ紹介

『化学療法センター』のスタッフです。この写真に写っていないメンバーも含めて、定期的に情報交換を行っています。患者さんが“治療中でもできるだけ自分らしく”生活が出来るようにサポートします。

料理の世界

さわらの生湯葉包みおろしがけ

栄養課　調理師　昌子　敏子

今回はさわら料理を紹介します。私は家で魚料理を作る時に、お店の魚コーナーに行ってから何の魚を使うか決めるようにしています。安くて、鮮度の良い魚を見つけると、とても嬉しくなります。

今回調理した、さわらは白身でくせのない上品な味わいがあります。柚庵焼、みそ漬け焼き、ソテーなどいろいろな料理に使えます。今回は少しおしゃれに、生湯葉を使っておもてなし風にしてみました。簡単に作ることが出来ますので、ぜひ作ってみて下さい!!

材料（4人分）

- さわらの切り身…4切れ（鯛、すずき、たら、カレイでも出来ます）
- 生湯葉（魚が包める大きさのもの）……4枚
- 生しいたけ……2個
- パプリカ（赤）… ½個
- 片栗粉……少々
- 塩……少々
- 揚げ油

★おろし★

- かつおだし：60cc
- 大根：⅓本
- 塩：小さじ2
- 醤油：50cc
- みりん：15cc
- 酢：30cc

★付け合わせ★

- さつまいも
- こねぎ

作り方

1. 大根はおろしてざるにあげ、軽く水分を取ります。
2. かつおだし、みりんを火にかけ、煮立ったら塩、醤油、酢を入れ、味を調えます。最後に大根おろしを入れ、ひと煮立ちさせたらおろしだしの完成です。
3. しいたけは約3㎜幅、パプリカは短冊、さつまいもはスティック状に細長く切ります。
4. さわらに塩をして、片栗粉をまぶします。
5. 生湯葉に、パプリカ、さわら、しいたけをのせ、包みます。この時パプリカが表に出るように包みます。
6. フライパンに油をしき、さつまいもと⑥の湯葉をきつね色になるまで揚げます。
7. 器にだしを入れ、盛り付けたら完成です。

外来糖尿病教室 …… 平成28年度 …… 健康医学講座

申込・問い合せ先▶担当保健師 吉岡　TEL（0852）24-2111㈹

※毎回予約制

※糖尿病手帳をお持ちの方はご持参下さい。

11月16日㈬

時間／10：00～13：30　場所／講堂

糖尿病治療の基本

- インスリン抵抗性の改善を目指して
  …… 糖尿病・内分泌内科　山本　公美
- 「食べ方」の違いで何が変わる?
  …… 管理栄養士　引野　義之

ワンポイントアドバイス ……理学療法士

体験談「私が日課にしていること」
…… すこやか会会員　森山　吉郎

食事会『食物繊維をしっかり摂りましょう』

12月7日㈬・12月14日㈬

時間／10：00～14：00　場所／調理実習室

調理実習　*同じ内容で2日間行います。どちらかご都合のいい日を予約して下さい。

見た目も華やか！「正月料理」
…… 管理栄養士　乙社あかり

要予約 1回10名まで

平成29年3月15日㈬

時間／10：00～13：30
場所／講堂

糖尿病治療　最前線

- 薬物治療、その他最近の話題から
  …… 糖尿病・内分泌内科　垣羽　寿昭
- 自分に合った食事療法を見つけましょう　管理栄養士　安原みずほ

ワンポイントアドバイス ……薬　剤　師

体験談「新たな出会いを活力にして」
…… すこやか会会員　廣澤　延子

食事会『春においしく食べましょう』

講演時間／14:00～15:30
（受付開始時間 13:30～）
講演場所／本館6階講堂

受講料 無料

申込・問い合せ先▶医療社会事業課
TEL（0852）24-2111㈹

※受講は事前にお申し込みください。

10月13日㈭
知っておきたい肺がんのこと
［講師］呼吸器内科副部長　中﨑　博文

11月2日㈬
手術が必要な血管の病気について
［講師］心臓血管外科部長　齋藤　雄平

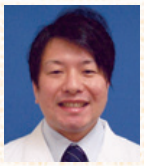
12月2日㈮
放射線検査・治療のあれこれ
［講師］放射線科部技師長　磯田　康範

9～10月 採用医師紹介

introduce　Hello Doctors

皮膚科　伊藤　亜矢子（あやこ）

地域の皆様に満足いただける、より良い医療を目指します。よろしくお願いいたします。



整形外科　青木　陽（あきら）

島根大学医学部附属病院から参りました。出雲市大社町出身です。丁重な診療と皆様が気兼ねなく相談できる環境作りを心がけております。宜しくお願い致します。

■病院理念…… わたしたちは、「人道・博愛」の赤十字精神に基づき地域の医療に貢献します。

■基本方針……

1. 地域の基幹病院として、説明と同意に基づく「高度」「良質」な医療を提供します。
2. 急性期病院として保健・医療・福祉・介護機関との連携を進め、一貫した医療を行います。
3. 救急病院として24時間地域の健康を守ります。
4. 赤十字病院として災害救護に貢献します。
5. 教育病院として次世代の医療人を育てます。

松江赤十字病院『患者さまの権利章典』

「医療は、 患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」
このような考え方にもとづき、 松江赤十字病院は、 患者さまの権利や責務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る責務があります。

松江赤十字病院　広報委員会　〒690−8506 松江市母衣町200番地 TEL（0852）24−2111 FAX（0852）31−9783
松江赤十字病院ホームページ URL http://www.matsue.jrc.or.jp/
松江赤十字病院公式ブログ「松江日赤ブログ」 URL http://blogmrch.blog112.fc2.com/